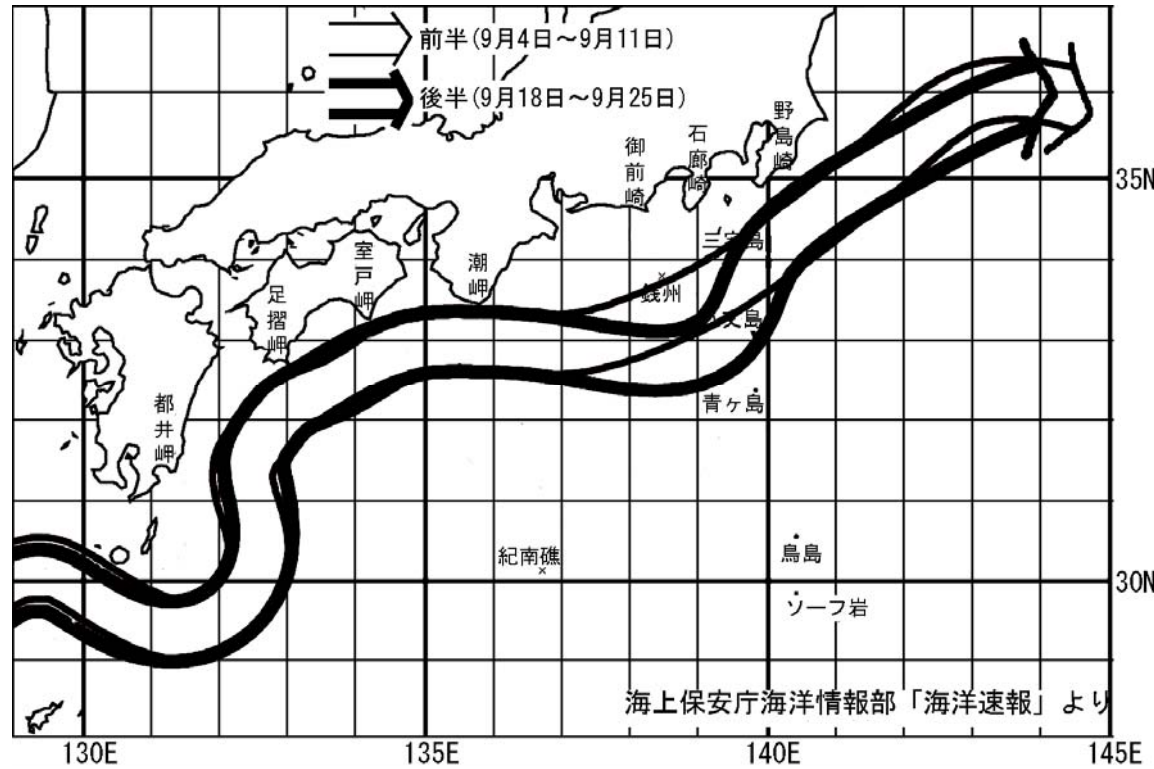


漁海況月報

平成23年 9月 1日

No. 9 ~9月30日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



定地水温の平均値 (°C) (下段は平年偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	25.1	25.9	25.4	25.7	24.5	25.4	25.2
	0.4	1.5	0.8	-0.2	-1.2	0.0	-0.2
中旬	26.3	26.5	26.0	26.6	25.9	26.5	26.7
	2.1	2.5	1.8	1.5	1.0	2.0	1.9
下旬	24.7	25.0	24.2	25.4	24.8	24.3	23.1
	1.6	1.5	0.7	1.1	1.2	0.8	-0.5
月	25.4	25.8	25.1	25.9	25.1	25.4	25.0
	1.4	1.8	1.1	0.8	0.3	1.0	0.4

【黒潮流路】

前半の黒潮は、足摺岬～潮岬で接岸して遠州灘沖を東進した後、八丈島と三宅島の間を通過して房総半島沖へ流去した。後半の黒潮も足摺岬～潮岬で接岸したが、遠州灘～石廊崎沖を前半よりも若干離岸して東進し、八丈島付近を通過して房総半島沖へ流去した。

【県下沿岸域】

県下の定地水温は、相模湾側および駿河湾東部では24～26°C台、駿河湾西部では23～26°C台で経過した。中旬に黒潮が三宅島に接近して暖水波及がみられたため、全域で平年比+1.0～+2.5°Cとなった。下旬には三宅島東側に離岸したため、水温は平年並み～やや高めとなった。

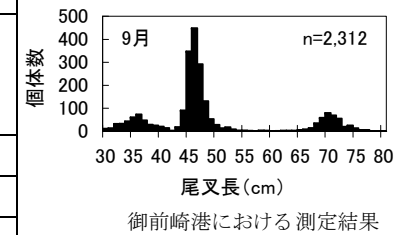
【竿釣近海カツオ】

県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海カツオの水揚量は110トで前年同期を上回った。魚価は339円/kgで、前年同期を下回った。

静岡県近海では33°30'N、140°E付近の新黒瀬等で、小(尾叉長46cmモード)、特大(尾叉長70cmモード)、チン(尾叉長36cmモード)カツオを漁獲した。

竿釣りカツオ水揚量 (近海・沿岸、県内主要5港)

期間	水揚量 (ト)	水揚隻数	水揚/隻 (ト)	平均単価 (円/kg)
23年 9月上旬	58	6	9.7	374
中旬	50	11	4.5	287
下旬	2	2	1.0	600
23年 9月計	110	19	5.8	339
22年 9月計	83	30	2.8	347
21年 9月計	61	27	2.3	335



【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は227トで、前年同期の同漁場の水揚量(192ト)の約1.2倍であった。また、1か統あたりの水揚量は27.4トで平年値(昭和57～平成22年の平均32.4ト)の約8割であった。

魚種別の漁獲量をみるとムロアジ、サバ類、マアジ、ワカシ、シイラの順に水揚げされた。

ムロアジは北川漁場で9月26日の1日で月の漁獲量の約半分当たる28.6トの漁獲があったことが特徴であった。また、サバ類は尾叉長で29～32cmのゴマサバを、マアジは尾叉長で14～16cmの0歳魚を、ワカシは尾叉長で30～40cmの大きさのものを主体にそれぞれ下表のとおり水揚げされた。

漁場別の漁獲量では、北川77.0ト(ムロアジ、サバ類、マルソーダなど)、古網40.5ト(ムロアジ、シイラ、ヤマトカマスなど)、伊豆山30.4ト(ワカシ、シイラ、サバ類など)、赤沢28.9ト(ムロアジ、マアジ、サバ類など)の順に多かった。

魚種	漁獲量 (ト)	前年比	平年比	主な漁場
ムロアジ	64.6	9.7	6.8	北川、古網、富戸
サバ類	44.5	0.6	0.3	北川、川奈、赤沢
マアジ	19.6	1.4	0.7	赤沢、古網、谷津
ワカシ	15.2	4.0	2.3	伊豆山、古網、赤沢
シイラ	14.2	9.5	3.1	伊豆山、古網、北川

[サバたもすくい・棒受網]

たもすくい・棒受網によってゴマサバ485トン（前年同月比71%）が小川港に水揚げされ、1隻あたり水揚量は20.2トン/隻（前年同月比62%）であった。ゴマサバの平均単価は54円/kgで、前月（51円）、前年同月（36円）を上回った。

棒受網の漁場は、月を通じ三本、三宅に形成されたが、上旬には中の瀬、銭洲、下旬にはひょうたんへの出漁もあった。9月も三宅島への黒潮の接近が顕著で、漁況はやや低調に推移した。

ゴマサバの魚体は、尾叉長28cmモードの2歳魚（2009年級群）、1歳魚（2010年級群）主体に、25cmモードの0歳魚（2011年級群）も混じった。たもすくいも、棒受網とほぼ同じ魚体を対象に操業した模様。また、下旬の棒受網では22cm、19cmモードのオアカムロも混獲された。

小川港 サバ類（たもすくい・棒受網）水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
23年9月上旬	0	55	2	5	0.0	11.0	—	54	本芝中瀬 銭洲
中旬	0	340	5	15	0.0	22.6	—	54	三宅 三本
下旬	0	90	2	4	0.0	30.7	—	53	三本ひょうたん
23年9月計	0	485	9	24	0.0	20.2	—	54	—
22年9月	0	682	9	21	0.0	32.5	—	36	三宅
21年9月	0	409	7	12	0.0	34.0	—	38	三本

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[シラス船曳網]

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾が421kg、遠州灘が405kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は411kgと前年同期(599kg)の69%、平年同期（過去5か年平均：386kg）の106%と前年を下回ったが、平年並みであった。また、総水揚量は777.9トンで前年同期(1,556.9トン)の50%、平年同期（892.9トン）の87%と前年、平年を下回った。平均単価は637円/kgと平年同期（693円/kg）を下回った。

シラス水揚量（主要6港）

漁 港	水揚量 (トン)	延日数	延統数	平均漁獲量 (kg/統)	平均単価 (円/kg)
新 居	50.0	13	169	296	574
舞 阪	227.3	13	563	404	663
福 田	161.4	13	348	464	602
御前崎	52.3	14	133	393	656
吉 田	113.1	15	352	321	553
静 岡	173.7	15	330	526	702
平成23年9月計	777.9		1,895	411	637
平成22年9月計	1,556.9		2,598	599	449
平成21年9月計	767.1		2,117	362	631

[まき網]

小川港ではマイワシが3.8トンの水揚げで平年同期（35.8トン）の11%であった。沼津港では、マイワシが25.6トンの水揚げで平年同期（41.2トン）の62%であった。静浦港では、マイワシの水揚げはなく（平年同期2.9トン）、カタクチイワシの水揚げもなかった（平年同期もなし）。伊東港ではマイワシが120.7トンの水揚げで、平年同期（23.3トン）の5.2倍であった。

注) 平年同期：過去5か年(2006～2010年)平均

[調査船の動向]

駿 河 丸	日 間	観 測 内 容	日 間
9月5日	～	9月7日	地先定線観測 (3日間)
9月12日	～	9月13日	サクラエビ IKMT 調査 (2日間)
9月16日			ドック回航 (1日間)
9月30日			小川港回航 (1日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>
 携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>
 右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と
 関東・東海海況速報を見ることができます。

